

Tachikoku Times

No.0037 7月号

東京都立立川国際中等教育学校
<https://www.metro.ed.jp/tachikawa-s/>

Tuesday July 20, 2021

仲間と熱い1日 体育代替行事

種目に挑戦した生徒たち。短い練習期間にも関わらず、各クラスがもてる力をすべて発揮して、競技に取り組んでいました。初めての「学級対抗」の行事に取り組んだ1年生は、小学校の時とは違う準備活動や練習、そして当日の動きに瞳を輝かせながら楽しそうに走っていました。



6年生にとって最後の...

どの学年よりも早く準備活動を始めたのが最上級生6年生でした。「最後の…」との思いで「応援合戦」のダンスの練習に取り組んでいました。体育代替行事の午後、グラウンドで披露された応援合戦。真剣な表情で踊っている6年生の姿はとても素敵でした。応援合戦が終わると、「やり切ったぞ!」と笑顔がたくさんありました。この1日にかけていた6年生。その姿で後輩たちの心に「体育祭の伝統」を残すことができました。



間の期末考査でした。毎日の授業で、そして家庭学習で蓄えた力をすべて発揮して、考査問題と向かい合っていました。考査後の授業で答案が返却された教室では、良い結果に喜ぶ生徒や思わしくない結果に俯く生徒の姿もありました。

充実した夏休みを

夏休みが始まります。今年の夏休みも昨年同様、新型コロナウイルス感染症の対策に取り組みながらの夏休みになります。なかでも1年生と6年生は大切に過ごしたい夏休みです。1年生は中学校生活初めての夏休みです。小学生の時にはなかった部活動に取り組み、たくさんの力を吸収してほしいです。6年生は、これまでと違い大事な夏になります。体調管理をしながら、基礎を固め、さらに強くなるように、充実した夏休みを過ごしましょう。

6月20日(日)に緊急事態宣言は解除されましたが、コロナ禍で例年と同じような体育祭を行うことはできず、感染症の対策を取りながら

体育祭の内容を縮小した「体育代替行事」を実施しました。「全員リレー」「大縄跳び」「綱引き」などの

走った・笑った
仲良く・なった

体育祭の内容を縮小した「体育代替行事」を実施しました。「全員リレー」「大縄跳び」「綱引き」などの種目に挑戦した生徒たち。短い練習期間にも関わらず、各クラスがもてる力をすべて発揮して、競技に取り組んでいました。初めての「学級対抗」の行事に取り組んだ1年生は、小学校の時とは違う準備活動や練習、そして当日の動きに瞳を輝かせながら楽しそうに走っていました。この体育代替行事の日を迎えるまで、担当の実行委員のメンバーが何度も何度も繰り返し打ち合わせを行い、縮小した行事の中でも、生徒たちが楽しむことができるように、満足できる行事を目指して準備をしてきました。閉会式での実行委員長挨拶には、行事を支えてくれたたくさんの人々への感謝の思いがあふれていました。生徒全員で作りに上げた「体育代替行事」でした。



すべての力で

期末考査

体育代替行事が終わると、2日後には「1学期期末考査」の1週間前になっていました。公式戦前となっていた一部の部活動を除き、放課後の活動も停止になり、学校全体が「考査モード」に切り替わりました。考査前の放課後の図書室や教室では、たくさんの生徒が自習に取り組んでいました。前期課程は3日間、後期課程は4日間の期末考査でした。毎日の授業で、そして家庭学習で蓄えた力をすべて発揮して、考査問題と向かい合っていました。考査後の授業で答案が返却された教室では、良い結果に喜ぶ生徒や思わしくない結果に俯く生徒の姿もありました。

